

2022年12月18日(日) 同志社大学 良心館 (RY107)

開場 13:00 開演 13:30~15:30 参加費無料

『シベリア抑留って知っていますか?』Part2 ~女性抑留経験者の証言映像と講演~

共催: おもちゃ映画ミュージアム (一般社団法人京都映画芸術文化研究所)
同志社大学ジャーナリズム・メディア・アーカイブス研究センター
同志社大学地域紛争研究センター

企画: 太田文代 (おもちゃ映画ミュージアム)

司会: 小黑 純 (同志社大学社会学部メディア学科教授)



「記憶」としてのシベリア抑留
—女性の抑留体験者の
オーラル・ヒストリーが持つ意味—

『シベリア抑留って?』(文・亀井勲/絵・木川かえる)より

講師 富樫耕介 同志社大学政策学部准教授、地域紛争研究センター副センター長

【概要】シベリア抑留とは、北方領土とならび日口間の歴史における「負の遺産」である。だが、シベリア抑留は、日本国内においても多くの場合、顧みられることのない「マイノリティの歴史」でもある。このような歴史を個々人の体験、特に圧倒的少数派であった女性の抑留者の「記憶」から理解することによっていったい意味があるのか、そこから何を学ぶことができるのか、シベリア抑留体験者の祖父を持つ紛争研究者の視点から考えたい。

『シベリア抑留って知っていますか?』Part 2の資料展示は、12月26日まで「おもちゃ映画ミュージアム」にて開催しています。玩具映写機上映の体験もさせていただきます。10:30~17:00 月・火は休館日。入館料: 高校生以上500円、中学生300円 小学生以下は無料。

参加ご希望の方は、右記QRコードから。又は、おもちゃ映画ミュージアムまで、電話・FAX・電子メールでお申込みください。



一般社団法人京都映画芸術文化研究所
おもちゃ映画ミュージアム
TOYFILM MUSEUM
<https://toyfilm-museum.jp>

〒604-8605 京都市中京区主善町29-1 電話: 075-809-0033
e-mail: info@toyfilm-museum.jp 1030-1700 月・火曜休館



同志社大学
Doshisha University